

令和3年度金沢市DV被害者と子どもの支援に関する市民グループ・団体との協働事業

DV 予防啓発講演会

コロナ禍における 女性と子どもに対する暴力被害を考える

コロナ禍においては、閉塞感やストレスから家庭という密室において力で物事をねじ伏せるなど、モラハラやDVが発生しやすい状況になっています。このような状況下では、精神的に追い詰められた母親による子どもへの虐待、面前DVなど、子どもに対する暴力へと連鎖する可能性が高まることが懸念されています。

日時

2021年11月23日(火・祝)
13:30 ~ 15:30

会場

石川県女性センター 2階大会議室
金沢市三社町 1-44

※新型コロナウイルスの感染が拡大した場合は、
オンライン形式に変更する可能性があります。

講師

原宿カウンセリングセンター顧問 信田 さよ子 氏



お茶の水女子大学大学院修士課程修了。駒木野病院勤務等を経て1995年原宿カウンセリングセンターを設立。

アルコールやギャンブルなどの依存症、摂食障害、ひきこもりに悩む人たちやその家族、ドメスティックバイオレンス、児童虐待の加害者・被害者、さまざまなハラスメントの加害者・被害者などのカウンセリングを行っている。

著書に「母が重くてたまらない」(春秋社)、「DVと虐待」(医学書院)、「母・娘・祖母が共存するために」(朝日新聞出版)、「加害者は変わるか」(ちくま文庫)、「〈性〉なる家族」(春秋社)、「後悔しない子育て世代間連鎖を防ぐために」(講談社2019年)、最新著は「家族と国家は共謀する～サバイバルからレジスタンスへ」角川新書

定員 40名
参加費 無料
託児 あり

Women's
Empowerment
Kanazawa

【お申し込み
お問い合わせ】

TEL 076-255-7582 FAX 076-255-7587
E-mail wek7582@spice.ocn.ne.jp



※11月15日(月)までに、メール又はお電話でお申し込みください。

【共催】

NPO 法人ウィメンズ・エンパワーメント金沢プロジェクト
金沢市市民局ダイバーシティ人権政策課